

コロナ禍に対応した 病気の子どもへの学習・余暇支援 実施可能な支援者育成事業

認定NPO法人ラ・ファミリエ 地域子どものからし保健室



病気のある子どもたちとそのご家族を支援する



小児医療関係者
教育関係者
企業・就労関係者
親の会・患者会
行政関連

自立支援員
相談支援センター
サポートセンター、児童クラブ
社会福祉士、社会保険労務士
学生・ボランティアの方々



1 難病児家族滞在施設

ファミリーハウスあいの運営

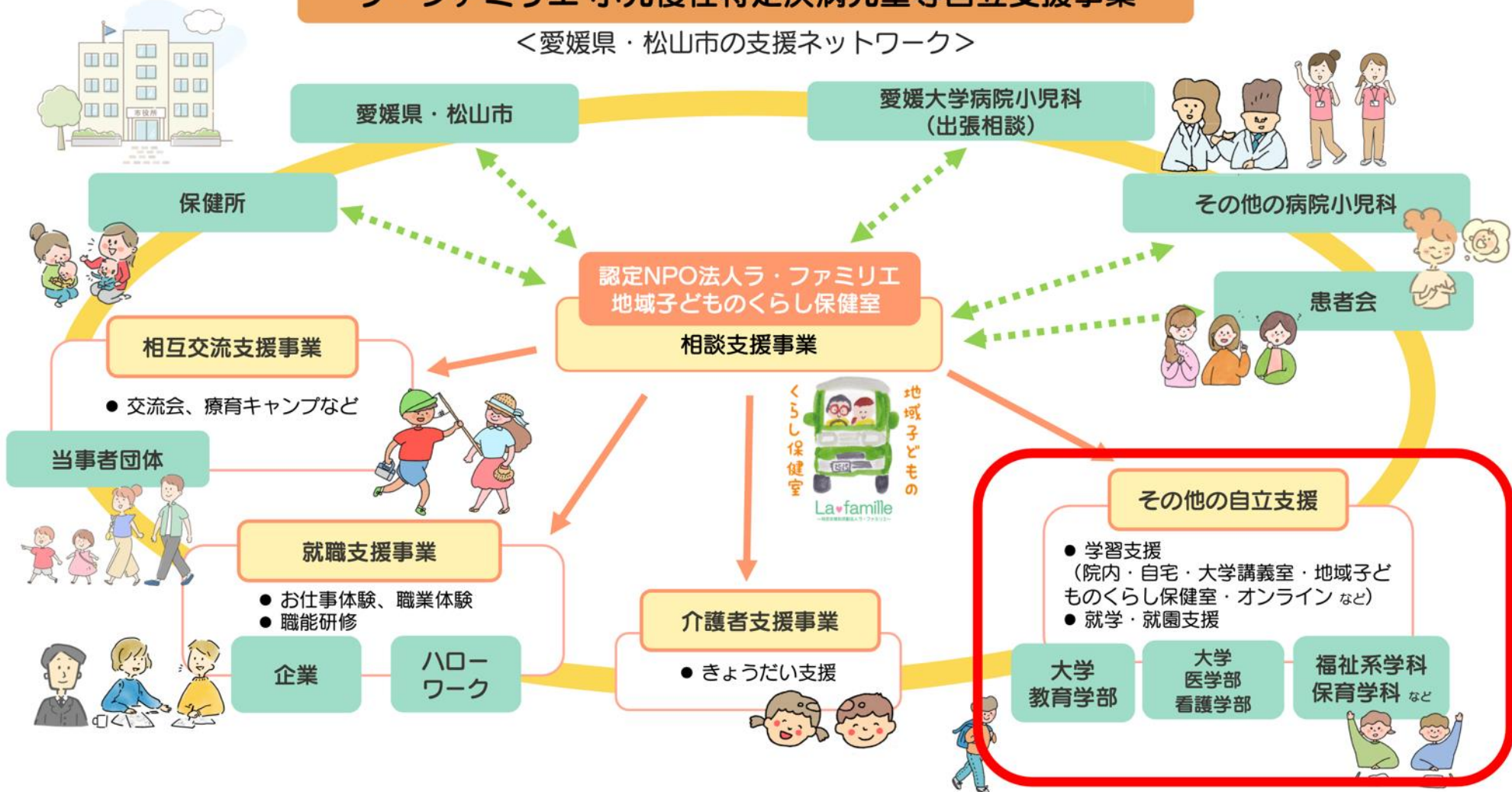


2 慢性疾患・難病のある子どもたち及び 家族に対する相談・支援事業

- ・ 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業
2015年～法定事業(愛媛県、松山市から委託)

ラ・ファミリエ 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

<愛媛県・松山市の支援ネットワーク>



入院中
授業が受けられ
ない

1人で
勉強しないと
いけない

いつも1人で
過ごしている

息抜きに
誰かと話せたら

退院しても
まだ登校できない。
勉強どうしよう

- 教育からの離脱
- 学習空白
- 人との関わりの減少
- 孤独感 ...



公教育の整備を待つだけでなく、子ども達の教育的ニーズに応じた学習支援が必要
コロナ禍での面会自粛等にも対応できるICTを用いた遠隔支援ができる人材の育成が急務！

学習支援ボランティア研修会を実施し、遠隔支援ができる人材を育成する

- ① 病気の子どもたちに対してICT機器を活用して遠隔学習・余暇支援のできる支援者育成のための研修会
- ② 入院や長期療養などにより学習や人との関わりにおけるニーズが生じている子どもたちに対する対面ないし遠隔学習・余暇支援
- ③ 医療機関・保護者への啓発活動
- ④ (活動基盤強) 研修会・公開講座の企画運営、広報、財務を担うスタッフの確保

実施内容と得られた成果

① 病気の子もたちに対してICT機器を活用して遠隔学習・余暇支援のできる支援者育成のための研修会



- Googleクラスルームを用いたオンラインでの開催。
- 全6回(個人面談含む)の研修で構成し、各回終了後、受講生にレポート課題を提出してもらうことで修了とした。
- 第3回までの研修が修了し、スタッフとの個人面談ができた受講生は、学習支援ボランティアに参加。
- 研修会修了前後でルーブリック評価を実施し、はじめの自己評価や研修終了後の到達目標を見据えて学習を行なった。
- 医学部や教育学部、福祉系専攻の大学生や医療系の専門学校生、社会人などが受講。

2020年度ドコモ市民活動団体助成事業

入院中の子って勉強どうしてるの？

病気の子の気持ちや支援を学びたい

学習支援って何だろう？

子どもたちの力になりたい

学習支援ボランティア研修会

／ オンラインで開催いたします ／

ラ・ファミリエでは、病気による入院や自宅療養などにより、学習が遅れがちな子どもたちに対する学習支援や、その支援者を育成する研修会を実施しています。

研修内容	全6回(12コマ程度) <ul style="list-style-type: none">・ 「病児療養児の学習支援について」・ 「病児療養児の発達課題」・ 「院内学級でのかわり」・ 「きょうだいの思いときょうだい支援」 など
受講方法	・ 配信している研修動画を視聴して学習を進める。 ・ 各回ごとにレポート課題を提出。 ※ 学習支援ボランティアへの参加を希望する受講生の方は、スタッフとの個人面談を実施します。
お問い合わせ	認定NPO法人ラ・ファミリエ 地域子どものくらし保健室 〒790-0813 愛媛県松山市豊町4丁目7-2 カネビム1階 TEL / FAX : 089-916-6035 E-mail : lafamille@ccc-sodan.jp

facebook 研修会のご案内 Facebookにて最新情報を発信しています La・famille

◆ 顔を合わせて話す機会を



2021年12月修了生(2021年第1期) 15名。2021年第2期受講生 9名。

* 2022年2月20日時点



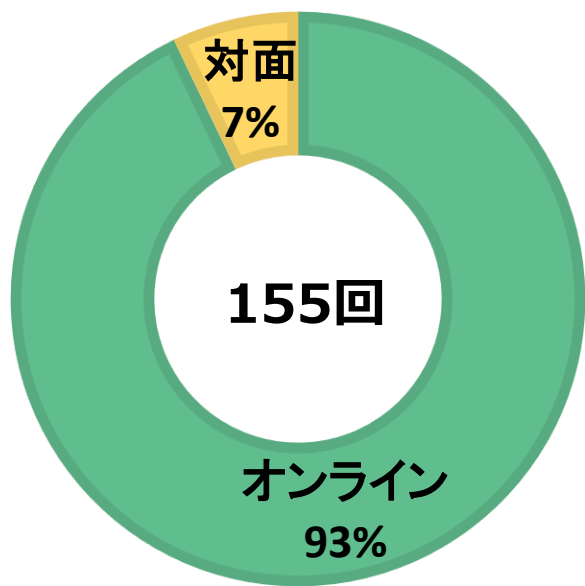
実施内容と得られた成果

② 入院や長期療養などにより学習や人との関わりにおけるニーズが生じている子どもたちに対する対面ないし遠隔学習・余暇支援



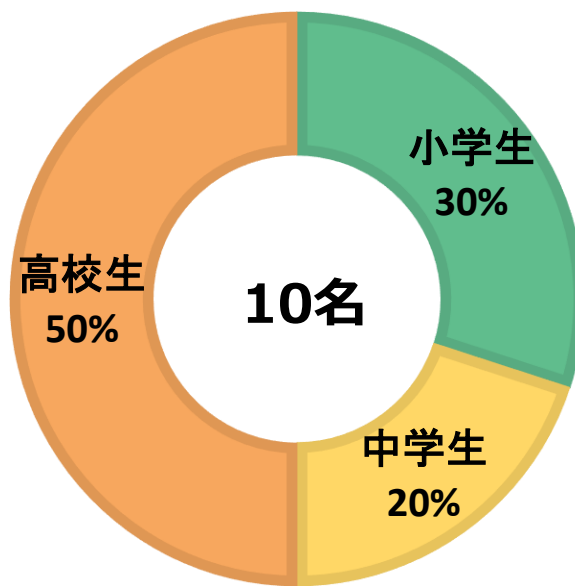
学習支援回数

(2021年9月～2022年2月20日)



学習支援実施人数

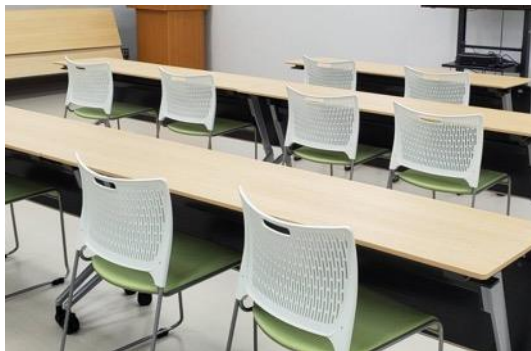
(2021年9月～2022年2月20日)



外来自習室での学習支援

- 2021年12月27日(月) 9:00～15:00
- 愛媛大学医学部附属病院小児科外来

「もっとこの部屋にいたかった」
「持ってきた宿題ができてよかった」



小児科外来に受診に来られているお子さんへ

今日は

じしゅうしつ
自習室があいています！



- 診察の待ち時間に、宿題や勉強ができます。
- 勉強を教えてくれたり、お話をしたりするスタッフがいます。
- 診察の時間が近づいたら、部屋にある電話で知らせてくれるので安心です。



つかひと
使いたい人は
がいらいうけつけ
外来の受付に
つた
伝えてください。

◆お問い合わせ
認定NPO法人ラ・ファミリエ 地域子どものくらし保健室
〒790-0813 愛媛県松山市葦町4丁目7-2 カネ宮ビル1階
TEL/FAX : 089-916-6035 Mail : lafamille@cc-sodan.jp



医療機関・保護者への啓発活動

- 2022年4月16日(土)17日(日) (仮)
- 公開講座：副島賢和先生（昭和大学大学院保健医療学研究科准教授、同大学付属病院内学級担当）

課題

研修受講生

- 「オンラインでの学習支援実施に伴い、お子さんの様子が掴みづらい」「小学生低学年のオンラインの学習支援の難しさ」などの不安の声がある。
 - 今まで同様、ボランティアへのフォローを丁寧に。
 - 「学習」の側面が目立ちがちだが、子どもたちの安心や息抜きのために遊びやお喋りなどの余暇も必要であることを合わせて伝えていく。
 - 子どもたちの声を聞く時間を大切に。



子どもたち



- 入院中・自宅療養中の高校生の学習機会がほとんどなく、困っているお子さんが多い。コロナ禍で特に分断されがちな印象。
 - 学習支援活動の啓発。医療機関との連携を密に。
 - 在籍校の先生、本人・ご家族との調整をする。